

特集

症例にマッチする分娩誘発アプローチ

企画：桑原慶充

1. 分娩誘発の適応と中止	石川 浩史	365
2. 頸管熟化法の実際	永松 健	371
3. 子宮収縮薬の特徴と使用法	川合 健太ほか	377
4. 胎児適応による分娩誘発	高倉 翔ほか	385
5. HDP に対する分娩誘発	成瀬 勝彦	391
6. 合併症妊娠における分娩誘発	小川 正樹	397
7. 双胎妊娠に対する分娩誘発	村越 毅	401
8. 無痛計画分娩における分娩誘発の留意点	金井 雄二	407
9. 分娩誘発時のトラブルへの対処	植木 典和ほか	415
10. 産科医療補償制度からみた分娩誘発	佐藤 昌司	421

■ 診療

当科における胎児胸腔穿刺・胸腔羊水腔シャント術施行例の検討	今野 寛子	427
-------------------------------	-------	-----

■ 臨床経験

胎児頸部嚢胞性ヒグローム軽快例の予後検討	香川 景子ほか	433
----------------------	---------	-----

■ 症例

産褥期に発症した急性巣状細菌性腎炎 (AFBN)	豊嶋 弘一ほか	441
卵巣成熟奇形腫茎捻転に伴い血清 CA19-9 が急上昇した 1 例	一井 直樹ほか	447
子宮頸部潰瘍と外陰部潰瘍を契機に診断された 腸管バーチェット病疑いの1例	森 向日留ほか	453

海外文献から

愛知医科大学	440
--------	-----

- HPV ワクチン接種と浸潤子宮頸癌発症のリスクについて
- 良性疾患での付属器摘出術の有無による子宮摘出後の乳癌リスク

投稿規定	463
次号予告	464

